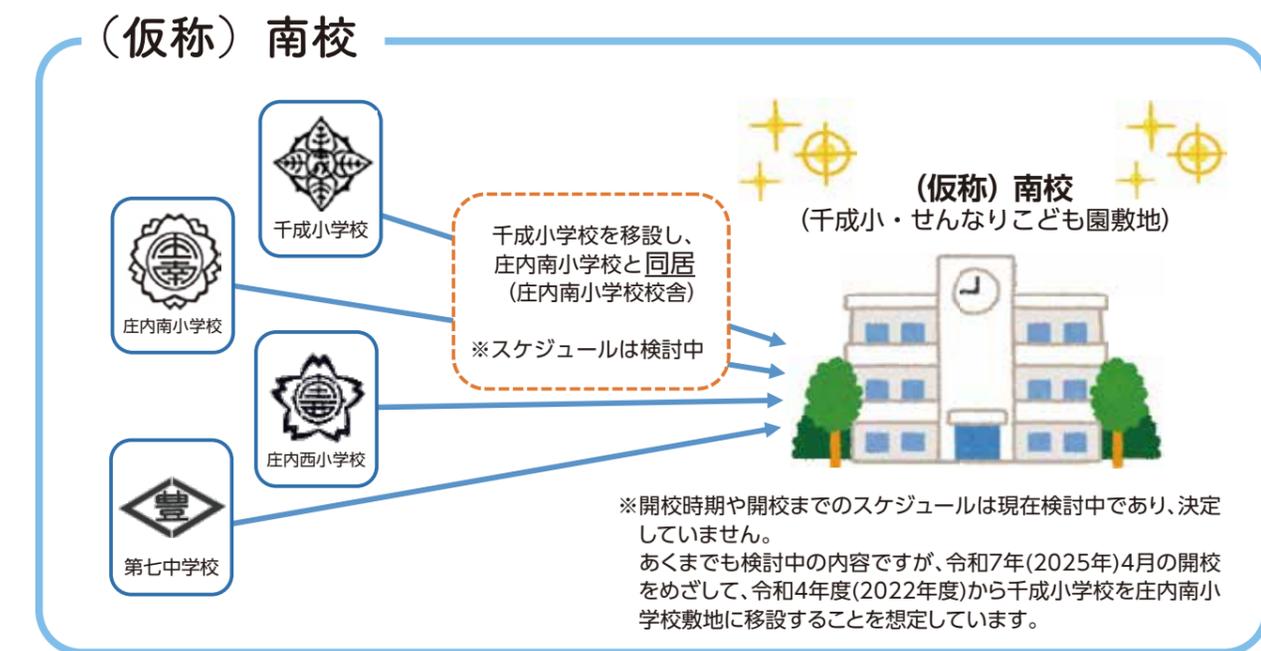
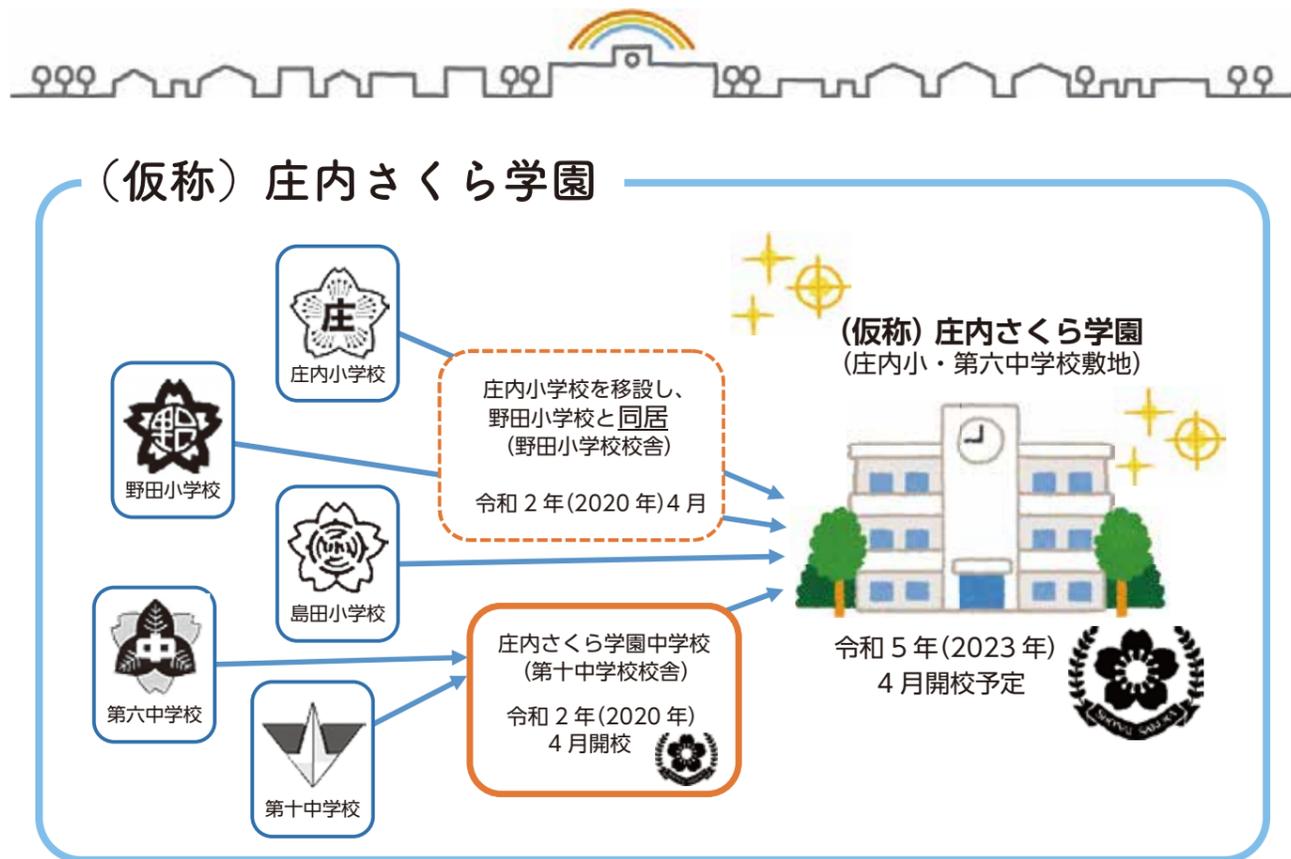


開校までのスケジュールイメージ



庄内地域に 豊中市初の 義務教育学校(2校)が 開校します

～やり抜くことで世界にはばたこう～

「義務教育学校」ってなに？

- 学校教育法で定められた新しい学校の種類です。
- 一人の校長のもと、すべての教職員が一体となって、「めざす子ども像」などを共有し、1年生から9年生までの義務教育9年間で一貫した教育課程を編成・実施します。
- 9年間を見通して、発達段階に応じた柔軟な学年段階の区切りを設定したり、独自の小中一貫教科を設定したりすることができます。

【これまでの経過】

- 庄内地域の小・中学校では、小規模校化が進行し、人間関係の固定化や教育活動の制約などの課題が深刻化しています。また、家庭事情を背景とした生活・学習課題に直面している子どもたちがいます。
- こうした課題を解消するためには、多様な出会いの中で、さまざまなものの見方や考え方、価値観に触れることができるように一定の学校規模を確保するとともに、義務教育9年間の学びを意識した指導や教育活動の工夫などに取り組み、教育内容の質的充実を図ることが求められています。
- そこで、庄内地域の実情に応じた教育効果を得られる最善の方策として、既存の小学校6校と中学校3校を施設一体型の義務教育学校2校に再編する「庄内地域における『魅力ある学校』づくり計画」を平成29年(2017年)8月に策定しました。

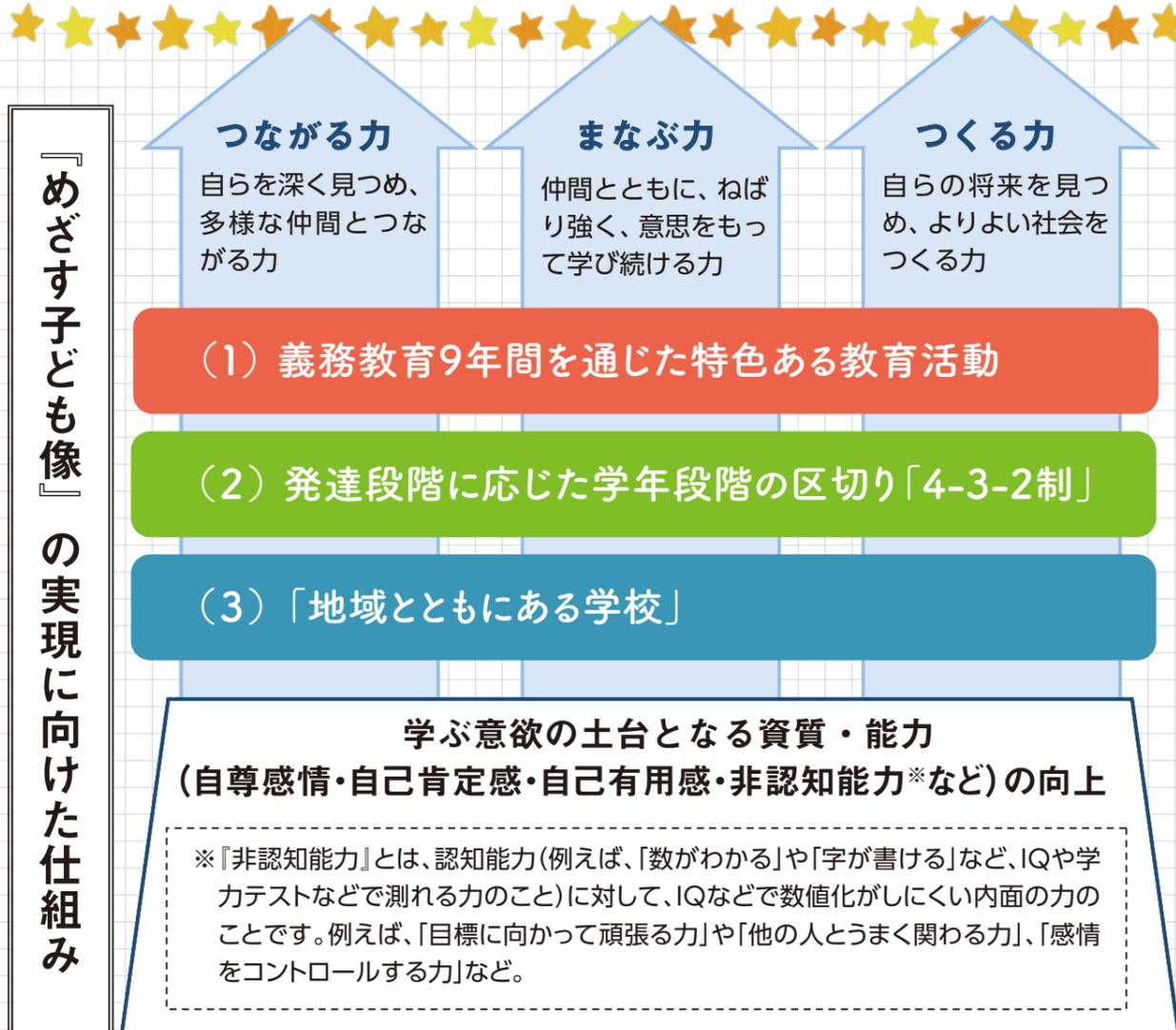


豊中市教育委員会事務局 学校教育課
電話：06-6858-2705 FAX：06-6846-9649
E-mail：kyokeikaku@city.toyonaka.osaka.jp



【2校のめざす子ども像】

自ら考え、行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる子ども



(仮称)南部コラボセンターが子どもの学びや育ちを応援します!

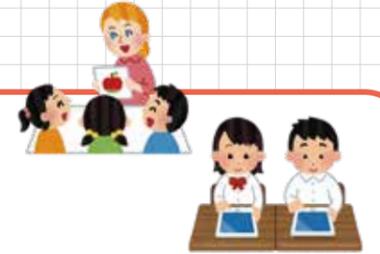
(仮称)庄内さくら学園と一体的に整備する(仮称)南部コラボセンターが2校の義務教育学校と連携することで、子どもたちの学びや育ちをより一層推進します。

- 学校と公共図書館の連携・支援
公共図書館のレファレンス(調べものの相談)機能を提供し、教職員や児童生徒を支援します。
- 家庭学習(放課後学習)の支援 ~学力の定着・家庭での学習習慣の定着を図ります~
放課後を利用して、習熟度に応じたプリント学習や宿題に取り組める体制を作ります。
- 家庭教育の支援 ~学校・地域・福祉関係者等をつなぎます~
「非認知能力※」の育成講座等の開催や地域人材の養成を行い、家庭の教育力向上をめざします。
- 教育相談機能の充実 ~身近な場所で子育てについて相談できます~
スクールカウンセラー(SC)・スクールソーシャルワーカー(SSW)と臨床心理士等が連携します。

『めざす子ども像』の実現に向けた仕組み

(1) 9年間を通じて一貫性のある教育を行います

義務教育学校の魅力(特色)の主な内容です。現在検討を進めており、詳細な制度設計や予算化が必要な内容(確定していない内容)を含んでいます。



- 1~9年生までの異学年交流
9学年が一緒に学校行事や集団活動に取り組むことで、多様なものの見方や考え方に触れる機会を創出します。
- 5年生からの一部教科担任制
5・6年生へ専門性の高い教員がそれぞれの教科指導を行うことで、より分かりやすく専門的に学ぶことができます。
- 英語教育の充実~AET(外国人英語指導助手)の常駐~
1年生から英語に日常的に触れられる環境を整えます。
- ICT教育の充実
タブレット端末の1人1台配備のほか、教職員がICT教育を推進する環境を整えます。
- 特色ある教育活動の展開
9年間で育みたい力をつけるため、地域(調べ学習、ゲストティーチャー)、生き方(キャリア教育)、表現(演劇、ミュージカル、音楽活動)、非認知能力※の育成などをテーマにした「特色ある教育活動」を行います。
- 食育の推進
(仮称)庄内さくら学園では、全学年全員に給食を提供し、給食を生きた教材として継続的な食育を進めます。(仮称)南校の給食については、現在検討中です。

(2) 9年間(前期課程6年・後期課程3年)の接続をなめらかにします

全国的な傾向として、子どもの身体の発達が2~3年ほど早くなっていたり、中学生になると不登校や問題行動の発生率が大きく増加したりしています。

義務教育9年間を通じて一貫性のある指導を行うとともに、学年段階を「4年-3年-2年」の3段階に区切り、指導区分ごとに「つきたい力」や具体的な「目標」などを設定し、各段階に応じた教育活動の工夫や充実を図ることで、「確かな学力の向上」や「豊かな人間性の育成」などを図ります。



	第1ステージ				第2ステージ			第3ステージ	
指導区分	学級担任を中心としたきめ細かな指導				教科担任制の導入			進路を見据えた学習指導の充実	
学習指導	義務教育9年間を見通した系統的で一貫性のある学習指導・生徒指導								
生徒指導	良い習慣の形成・確立				自立した生活			主体的な生活・生徒自治	
学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9
教育課程	小学校の学習指導要領を準用【前期課程】						中学校の学習指導要領を準用【後期課程】		

(3) これまで以上に「地域とともにある学校」をめざします

豊中市では様々な地域団体が活動し、現在の学校運営においても多くのご協力をいただいています。新しい義務教育学校では、学校が掲げる「めざす子ども像」や「教育目標」などを共有するとともに、その実現に向けた方策や課題対応などをともに検討できるよう、これまで以上に保護者や地域住民の参画を得て学校を運営する豊中型「地域とともにある学校」の仕組みを構築します。